

2022（令和4）年4月11日

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟  
登録会員各位

杭州 2022 アジアパラ大会 日本代表推薦選手の選考について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

2022年10月9日～15日にかけて「Hangzhou 2022 Asian Para Games 杭州 2022 アジアパラ大会（以下、2022 アジアパラ大会）」が開催されます。

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（以下本連盟）は、日本パラリンピック委員会（以下、JPC）2022年3月25日付「杭州 2022 アジアパラ競技大会日本代表選手団編成方針及び選手・スタッフ選考基準」を受けて、下記のとおり選考委員会において選手選考を行い、理事会で承認し JPC へ推薦します。

## 記

### 1. 選考対象条件

- 1.1) ～1.5) をすべて満たしていること
- 1.1) 2022 年度連盟登録会員であること。
- 1.2) 2022 年 4 月 30 日時点で国内スポーツクラス分けステータスが Confirmed(C)もしくは Review(R)であること。
- 1.3) 2022 年シーズン IPC 登録し、ライセンスを取得していること。
- 1.4) 国際スポーツクラスステータスが Confirmed(C)、Review(R)、New (N) の全ての選手が対象となる（国際スポーツクラスは問わない）。
- 1.5) 大会参加標準記録（別表参照）を 2021 年 1 月 1 日～2022 年 7 月 3 日の期間で World Para Athletics（以下、WPA）公認大会（エンドース大会も含む）にて突破していること。本条件において、開催地は国内、国外を問わない。

### 2. 選考基準

- 2.1) 個人種目について、以下の①、②の順に選出する。
  - ① 2021 年 1 月 1 日～2022 年 6 月 12 日の期間で WPA 公認大会（エンドース大会も含む；開催地は国内とする）にて派遣指定記録（別表参照）を突破した選手を対象に、第 33 回日本パラ陸上競技選手権大会で優勝した選手 1 名を選出する。優勝した選手が該当種目で派遣指定記録を期間内に突破していない場合は本項による選出外とする。
  - ② i) 2021 年 1 月 1 日～2022 年 7 月 3 日の期間で WPA 公認大会（エンドース大会も含む；開催地は国内とする）にて派遣指定記録（別表参照）を突破した選手を対象に、

2022年4月16日～2022年7月3日の期間に国内で開催されたWPA公認大会の記録上位者を選出する。なお、同一競技クラス並びに同一種目において、①と②の合計選手数は最大3名までとする。

ii) 以下の種目においては、各クラスで最大3名まで、混合クラス全体で合計5名までとする。ただし、異なるクラスでの合計が5名を超える場合は、選手の記録とMESの比率（当該選手の記録/MES）を算出し、その比率の大きい上位5名を選出する。

- Men's Long Jump T37/38
- Men's Discus Throw F51/52/53
- Men's Discus Throw F54/55/56
- Men's Javelin F33/34
- Men's Javelin F37/38
- Women's Long Jump T11/12
- Women's Long Jump T37/38
- Women's Long Jump T42- 44/61-64
- Women's Discus Throw F37/38
- Women's Discus Throw F40/41
- Women's Discus Throw F51/52/53
- Women's Discus Throw F54/55
- Women's Discus Throw F56/57
- Women's Shot Put F11/12
- Women's Shot Put F35/36/37
- Women's Shot Put F41
- Women's Javelin F12/13
- Women's Club Throw F32/51

③ ただし、T20クラス、ユニバーサルリレーメンバーを含めた陸上競技全体の推薦選手数がJPCによる陸上競技の派遣最大選手数を超えた場合は、T20クラスの選手の選考を行う日本知的障がい者陸上競技連盟と協議の上、超えない人数の範囲内に選手を絞る。本連盟登録選手から除外の場合、対象選手は以下の順に検討する。

i) 3名が選出された個人種目の推薦順位3位の選手。

（ただし②-ii)の種目においては、混合クラス全体ではなくクラスごとの選手数で検討する。）

ii) 2021年1月1日～2022年7月3日の期間に開催されたWPA公認大会（開催地は国内とする）での最も良い記録が、2021年WPAランキング8位記録とのギャップと比較し、より下回る選手。

2.2) リレー種目（ユニバーサルリレー）について、以下の通り選出する。

- ① 選考対象条件 1.1) ～1.4) をすべて満たしている選手より選出する。
- ② ユニバーサルリレーのチーム構成を考慮し、各走順で最大 2 名までとして強化委員会内で選出後、選考委員会で選考・審査する。

### 3. その他

- 1) 代表推薦選手は「誓約書」に署名し当連盟に誓約書を提出すること。提出しない選手は選考を取り消す。またユニフォーム規程を順守すること（日本代表ユニフォーム着用時の写真等は当連盟の許可なく使用できないので注意すること）。
- 2) 代表選手は事前の代表合宿（8 月中旬に香川県高松市で開催予定）の参加を義務付ける。参加できない場合は代表選手を取り消すことがある。
- 2) 本連盟より JPC へ推薦した選手が、次に該当する場合は理事会にて審議し推薦を取り消すことがある。
  - ① アンチ・ドーピング規則違反が認められた場合
  - ② 本大会までに医学的問題で競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - ③ 代表選手として不適切な行動が認められた場合
  - ④ その他出場不可能な事態が生じた場合
- 4) 大会前あるいは大会中にメダル授与対象外（ノンメダル）となった種目については、選手選考した後でも、派遣を中止することがある。
- 5) アジアパラ大会の参加資格および実施競技が変更された場合、本選考について変更する必要が生じた場合は、当連盟ホームページで公表する。
- 6) 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後 1 週間以内に当連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は当連盟 HP で公表する。

日本パラ陸上競技連盟事務局電子メールアドレス： [japan-jimukyoku1@jaafd.org](mailto:japan-jimukyoku1@jaafd.org)